



Catalina Smile

聖カタリナ学園高等学校
PTA新聞
2019.No28



弁論大会

取材：教員 八木 美香

9月30日 普通科・総合学科・看護科2年生クラスの代表者が熱弁を振るう弁論大会が行われました。各発表者ともにハラハラと一言一言を大切に、思いのこもった発表を熱く語り甲子につけがたいものでした。会場を熱く語り甲子につけがたいものでした。会場を熱く語り甲子につけがたいものでした。会場を熱く語り甲子につけがたいものでした。



夏期学習合宿

取材：教員 中本 幸太

7月23日から4日間、北条にあるゼミナールハウスで、普通科1・2年生進級コースの生徒たちが参加し、夏期学習合宿が行われました。日帯とは違う環境で、大学の講義と同じ90分の授業を実施。途中で松山大学の先生より勉強の大切さや、毎日深夜まで勉強する意義を話され、共に学ぶ仲間同士、みんなが励みあっている姿が印象的でした。最終日まで頑張ることができました。



載帽式

取材：PTA役員 山岡 篤

10月9日、厳かな雰囲気の中、第52回載帽式が行われました。たくさんの方々に祝福を手にし、新しい言葉を唱和する生徒たち。普段とは違い、とても立派で大人びて見えます。憧れのナースキャップを戴き、看護の道を進んでいく事の重みを感じたと思います。これからは臨床の場に出て、学んでいくようになります。やっとスタート地点に立つたばかりの彼女たち。様々な困難を乗り越え、ナースへの道を進んで欲しいと思います。



大学体験ツアー

取材：教員 井上 卓

8月20日、日本八大学の一つである広島大学のオープンキャンパスに参加しました。参加対象は1年生の進級コースの生徒と、進路について考える機会となることを目的としたものです。緑豊かなキャンパスの施設が素晴らしい。また、充実した学びの施設がそろった大規模なキャンパスは、全国から夢と希望を胸に輝かせた高校生たちが、たくさん集まっています。午後からは希望する学部の模擬授業へ参加し、広大な雰囲気、魅力にしっかりと触れることができたと思います。実際に「見て」「感じる」ことで、自身の将来の道しるへのひとつになれば幸いです。



学園祭

取材：PTA役員 高岡 ゆかり

11月3日、さわやかな秋晴れのもと、学園祭が行われました。藤原校舎は生徒たちの賑やかな声と笑顔でいっぱいでした。昨年から運営方法を大きく変更し、生徒がもっと楽しめる学園祭にしようと、生徒主体で企画・運営が行われました。その結果、希望クラスで作る飲食のブースが増え、アイデアに富む生徒が見たい「見せたい」展示が増えたように感じました。何より、例年以上に学園祭を楽しむ笑顔あふれる生徒をたくさん見ることができ、活気に満ちた1日だったと思います。来年以降も、更に充実した学園祭になることを願っています。



体育祭

取材：PTA役員 掛水 由美

9月9日、好天に恵まれ体育祭を行いました。ブロック別入場行進では、どのブロックも生き生きと大きく胸を振り、息ぴったり。巨大アトバネルも各チームのカラーを生かした迫力の衣装が目を惹きました。ブロック競技の目玉でもある応援合戦は、3年生を中心にどのチームも迫力あるパフォーマンスを披露し、今年初めて男子の応援リーダーのグループもあり、共学化を感じることができました。今後もチームワークや繋がり大切に、楽しい高校生活を送ってほしいことを期待しています。



CATALINA SMILE
(PTA新聞 No.28 2019.12)

発行/ 聖カタリナ学園高等学校PTA
〒790-8557 松山市藤原町468
TEL.089-933-3291
FAX.089-947-6810
<http://www.catalina.ed.jp>

最新情報はHP!
生徒たちの笑顔も満載です。
ホームページアドレス
<http://www.catalina.ed.jp>

携帯サイトも大好評!
ピピッと簡単アクセス!ケータイで読み込ませてください!

PTA役員 村中 由子
越智 理恵

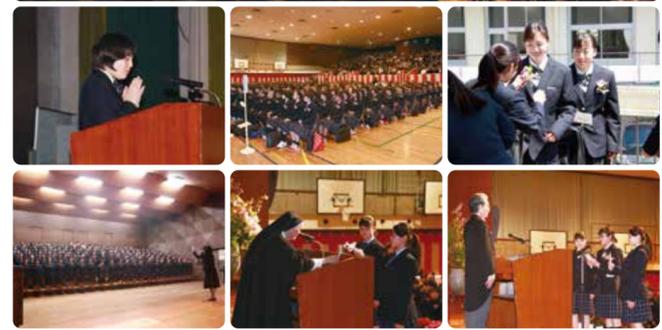
編集後記

学校を訪れるたびに校内で見かける男子生徒の姿もすっかり見慣れた光景となり、活気あふれる校内からは、10代の若者にしか出せない元気をいつももらっています。高校3年間に生徒たちは、この聖カタリナ学園高校でたくさんの先生方、友達と出会い、いろいろな体験をします。私たちがPTA役員は、その時々々の生徒さんたちのキラキラとした笑顔、真剣なまなざし、感動で涙する姿を、少しでも多くの保護者の皆さんにお伝えできればと思います。取材をしていきます。これからも、PTA活動へのご理解、ご協力をお願い致します。

男女共学4年目の入学式

取材：PTA役員 平山 幸枝

暖かな春の日差しに包まれた4月8日、真新しい制服に身を包み、大きな希望に胸おどらせながら、男女共学四：期生319人は聖カタリナ学園高校の門をくぐりました。各クラス前列に並んだ男子生徒の存在感が昨年よりも増して頼もしく感じました。これからの三年間、出会いを大切に共に助け合い、先生方の温かいご指導の下、苦難を乗り越えてそれぞれの夢の下一步前進して欲しいと願って入学式でした。



愛媛県高等学校総合体育大会
バスケットボール部・ソフトテニス部
ソフトボール部・陸上競技部
団体2競技優勝
四国高校選手権大会 水球競技
バスケットボール部(18年連続優勝)
団体1競技優勝

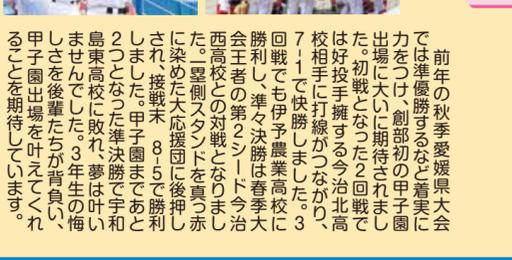
取材：PTA役員 青木 智砂

今年も5月31日から、高校生によるスポーツの祭典である全国高校総体出場を目指して、県高校総体が行われました。選手たちは各会場で行われた練習の結果を惜しみなく出し切り、その結果、36名の選手が、感動は無限大南九州総体2019への出場権を手に入れました。このような大会を通じて、生徒は技術面、精神面ともにひとまわりも、ふたまわりも成長していくことが、聖カタリナの運動部生の活躍が、これからも続くことを心から願っています。

新入生歓迎遠足

取材：教員 田中 千晶

5月24日、今年は晴天になり絶好の歓迎遠足日和。生徒たちも、気持ちの良い初夏の日差しを浴び、思いもよりに行動し、元氣あふれる笑顔で、思いは「残り1日」となりました。

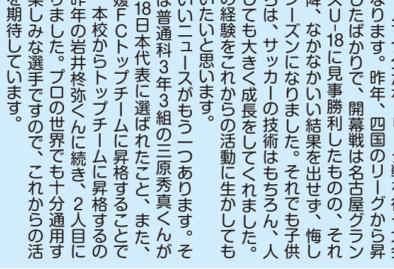
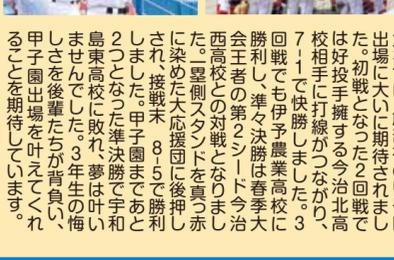


前年の秋季愛媛県大会では準優勝するなど着実に力をつけ、創部初の甲子園出場に大いに期待されました。初戦となった2回戦では好投手擁する今治北高校相手に打線がつかず、7-1で快勝しました。3回戦でも伊予農業高校に勝利し、第2シード今治西高校との対戦となり、一塁側スタンドを真っ赤に染めた大応援団に後押しされ、接戦末、8-5で勝利しました。甲子園まであと2つとなった準決勝で宇和島東高校に敗れ、夢は叶いませんでした。3年生の悔しさを後輩たちが背負い、甲子園出場を叶えてくれることを期待しています。

目指せ!! 甲子園!!

取材：PTA役員 山岡 篤

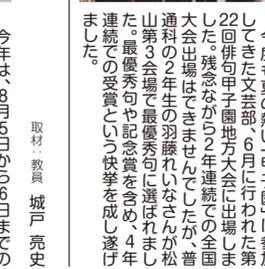
春季四国高校野球大会2019 ベスト8 硬式野球部



高校野球選手権愛媛大会 ベスト4



第72回 秋季四国地区高校野球県大会 準優勝



聖母を讃える集い
5月30日、白ゆり館で聖母を讃える集いを行いました。みこほの祭儀(1)前向き、肯定的感謝の心で元気に生きる一テーマにした講演もしていただきました。みこほの祭儀(2)生徒とコア部員による素敵な歌声を響かせてくれました。また先生と各学科の代表者による共同祈願がありました。講演では、言葉の影響力についてお話されました。日々の感謝を大切に学校生活を送っていきましょう。奉仕活動では全校生徒が持つてきた救済物資や独居老人訪問、校内清掃や施設訪問、メッセージカード作りに励みました。これからも学校生活を生かして、この社会で活躍できるように努めていきます。

インターンシップ

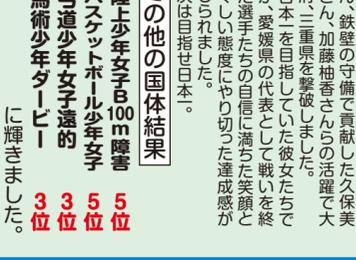
総務科1年生は就職活動の生10月市内の企業のご協力の下、現場実習へ。笑顔が忘れられない感謝の気持ちを、意欲を持って積極的に仕事に取り組み心を掛け、緊張しながらも一生懸命な姿が印象的でした。



書道パフォーマンス2019

取材：教員 竹田 忍

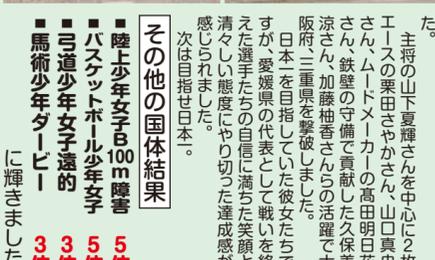
10月21日(月)、総合学科1年生による書道パフォーマンス2019が行われました。今年も書道ダンス等、それぞれのクラスの個性ある素晴らしい作品が仕上がりました。リーダーを中心に放課後練習を頑張っていました。クラスの絆がより一層深まり、大きなイベントを笑顔いっぱい締めくくることができました。



いきいき茨城ゆめ国体

取材：PTA役員 乗松 ひこみ

女子ソフトボール 3位



9月末日より「第74回国民体育大会いきいき茨城ゆめ国体」が開催され、本校からソフトボール少年女子出場した6名が団体第3位に輝きました。

主将の山下夏輝さんを中心に2枚エースの栗田さやかさん、山口真花さん、ムートンカーの高田明日花さん、鉄壁の守備で貢献した久保美涼さん、加藤柚香さんらの活躍で大阪府二重県を撃退しました。日本を目標としていた彼女たちですが、愛媛県の代表として戦いを終えた選手たちの自信に満ちた笑顔と清々しい態度にやり切った達成感が感じられました。

次は目指せ日本。

その他の団体結果

- 陸上少年女子100m障害 5位
- バスケットボール少年女子 5位
- 弓道少年女子遠的 3位
- 馬術少年タービィ 3位

に輝きました。

全国高等学校総合体育大会出場

バスケットボール部・ソフトテニス部
ソフトボール部・陸上競技部



愛媛県高等学校総合体育大会
バスケットボール部・ソフトテニス部
ソフトボール部・陸上競技部
団体2競技優勝
四国高校選手権大会 水球競技
バスケットボール部(18年連続優勝)
団体1競技優勝

取材：PTA役員 青木 智砂

今年も5月31日から、高校生によるスポーツの祭典である全国高校総体出場を目指して、県高校総体が行われました。選手たちは各会場で行われた練習の結果を惜しみなく出し切り、その結果、36名の選手が、感動は無限大南九州総体2019への出場権を手に入れました。このような大会を通じて、生徒は技術面、精神面ともにひとまわりも、ふたまわりも成長していくことが、聖カタリナの運動部生の活躍が、これからも続くことを心から願っています。

愛媛FCU-18 プレミアリーグ参戦!!

取材：PTA役員 村中 由子



高校サッカーの最盛期である高田寛杯JFA U-18サッカープレミアリーグ2019に参戦している愛媛FCU-18。このプレミアリーグとは全国で2つのチームしか入ることのできないリーグです。WESTとEASTに各10チームずつ分かれ、リーグ戦を行う大会になります。昨年、四国のリーグから昇格したばかりで、開幕戦は名古屋グランパスU-18に見事勝利したのも、それ以降、なかなかいい結果を出せず、悔しいシーズンになりました。それでも選手たちは、サッカーの技術はもちろん、人としても大きく成長を遂げました。この経験がこれからの活動に生かしてもらいたいと思います。

いいニュースがもう一つあります。それは普通科3年3組の三原秀真くんがU-18日本代表に選ばれたこと、また、愛媛FCU-18チームに昇格することです。本校からトップチームに昇格するのは昨年の右井枝樹くん以来、2人目になりました。プロの世界でも十分通用する楽しみな選手です。これからの活躍を期待しています。



伊甸甲子園

取材：教員 黒川 由希帆



今年度も夏の熱い「甲子園」に参加してきた文芸部。6月に行われた第22回伊甸甲子園地方大会に出場しました。残念ながら2年連続での全国大会出場はできませんでしたが、普通科の2年生の羽藤れいなさんが松山第3会場での最優秀選手に選ばれました。最優秀選手や記念賞を含め、4年連続での受賞という快挙を成し遂げました。

広島平和体験学習

取材：教員 城戸 亮史



今年、8月5日から6日までの2日間広島を訪れ、平和行幸プログラムの中の被爆者証言の話を聞き、平和行進にも参加してきました。平和祈念式典では全国から集う人々とともに、原爆で犠牲となった方々に祈りをささげ、改めて戦争の悲惨さと、命、平和の大切さを考えることができました。

保育現場実習

総合学科保育系3年生



10月に市内の保育施設を訪問し、保育士を体験する3年生が実習を行いました。明るく無邪気な園児たちと触れ合い、生徒たちも笑顔で充実した保育実習となりました。